

共生・公正・創造



# ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合  
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号  
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290  
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

“許せない東労組の人権蹂躪・三鷹電車区事件!”

## 「三鷹電車区で何があったのか!」

J R連合は今、シリーズ「検証・浦和電車区事件の真実」をホームページ上で展開しているが、その1年前に浦和電車区よりもひどい東労組による人権蹂躪があった。その被害者・佐藤久雄さんの当時の日記から再現し、すべてのJ R東日本社員の皆さんに事実を訴えたい。それは、規律ある職場秩序を確保し、社員がお互いに信頼し合い、安心して働ける職場を築くためである。

### 第22回 支援隊が作成した実録ビデオ ②

画面の流れ	テロップ	画面	画面の説明	ナレーション(音声反訳)
	「今日もロッカー室でつるしあげ」		支援隊は中までは入れないので、外の沿道から撮影した。東労組青年部役員(タカシマ)が支援隊をのぞきこんでいる。	【音声反訳】※複数の声が入り混じり良く聞き取れない オイ、国鉄改革… ワァーワァーワァーワァー。オマエ、それじゃ〇〇の変りになれねえぞ。〇〇〇俺ら相手にできねえぞ。どうなってんだ。俺ら相手にヨッ! いどむな!オー! なめんなよ。それじゃ… バカ! どうせ〇〇〇やっつてんだろ! なに…〇〇してんだよ!
佐藤久雄さんの一日	「ホームまでつけまわし」			出発点呼後、三鷹駅にある乗務員室に向かう途中で、東労組青年部4~5名が、佐藤さんに付きまとってきた。先頭にいるのは青年部役員の中里であり、ブツブツと悪口を言っていた。
	あずさ号乗務		「支援隊に守られて出発する佐藤さん」	佐藤さんが、新宿駅から特急「あずさ号」に乗務するため、前部標識の確認をする場面。佐藤さんの前にいるのは支援隊の人。
	「甲府でも待ち伏せ」… 「あずさ号」が甲府駅に到着して甲府運転区乗務員室に向かう途中。			ホームに待ち構えたのは、三鷹電車区の0書記長や甲府運転区分会の組合員7~8人。彼らは佐藤さんを付け回した。途中、0が支援隊に難癖をつけてきた。 【音声反訳】 0「なにビデオ撮ってんだよ!撮ってんじゃねえよ!」 支援隊「なんで」 0「なんでじゃねえよ。撮らんじゃねえと言ってるだろ」 支援隊「じゃあお前たちも撮らせるんじゃねえよ」 0「俺ら撮ってねえだろ」 支援隊「ビデオ持ってるじゃねえか」 0「何しに来てるんだよ。ここまで。だいたい!」 支援隊「いいんじゃないの」 0「めざわりなんだよ」 支援隊「めざわりって。そういう言葉ないんじゃないの」 0「許せねえんだよ。あいつは。だから来てんだよ」 支援隊「なにが許せないのよ」 0「あいつが裏切ったからよ」 支援隊「何を裏切ったのよ」 0「俺たちを仲間だと…」 支援隊「組合どこ入ってもいいんだろ」 0「構わねえよ」 0「なに聞き直してんだよ」 支援隊「聞き直してんのあんただろ」